

日付 2016/4/21
仕様書番号

出力制御セット仕様書

型式 : H S S - Y 1 0 D 2

1. 一般事項

1-1 適用

本仕様書は、日立太陽光発電システム用出力制御セット「HSS-Y10D2」に適用します。

1-2 補修用性能部品の保有期間

出力制御セットの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年とします。

補修用性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

1-3 製品添付資料

項目	提出部数	備考
取扱説明書	出力制御ユニットに1部	出力制御ユニットに同梱します
工事説明書	センサーユニットに1部	センサーユニットに同梱します

1-4 付属品

(1) センサーユニットには本体の他に下記部品が付属されています。

付属部品	数量	付属部品	数量
電流センサー用ケーブルA (3m)	1個	電圧検知用ケーブル (1.5m)	1個
電流センサー	2個	木ネジ4×25	4本
プラスチック用ネジ (4×10)	3本	ケーブルホルダ	1個
ブッシング	2個		

(2) 出力制御ユニットには本体の他に下記部品が付属されています。

付属部品	数量	付属部品	数量
ACアダプター	1個	固定台	1個
木ネジ4×25	2本		

2. 一般条件

2-1 設計条件(周囲条件)

(1) 設置条件 : 屋内

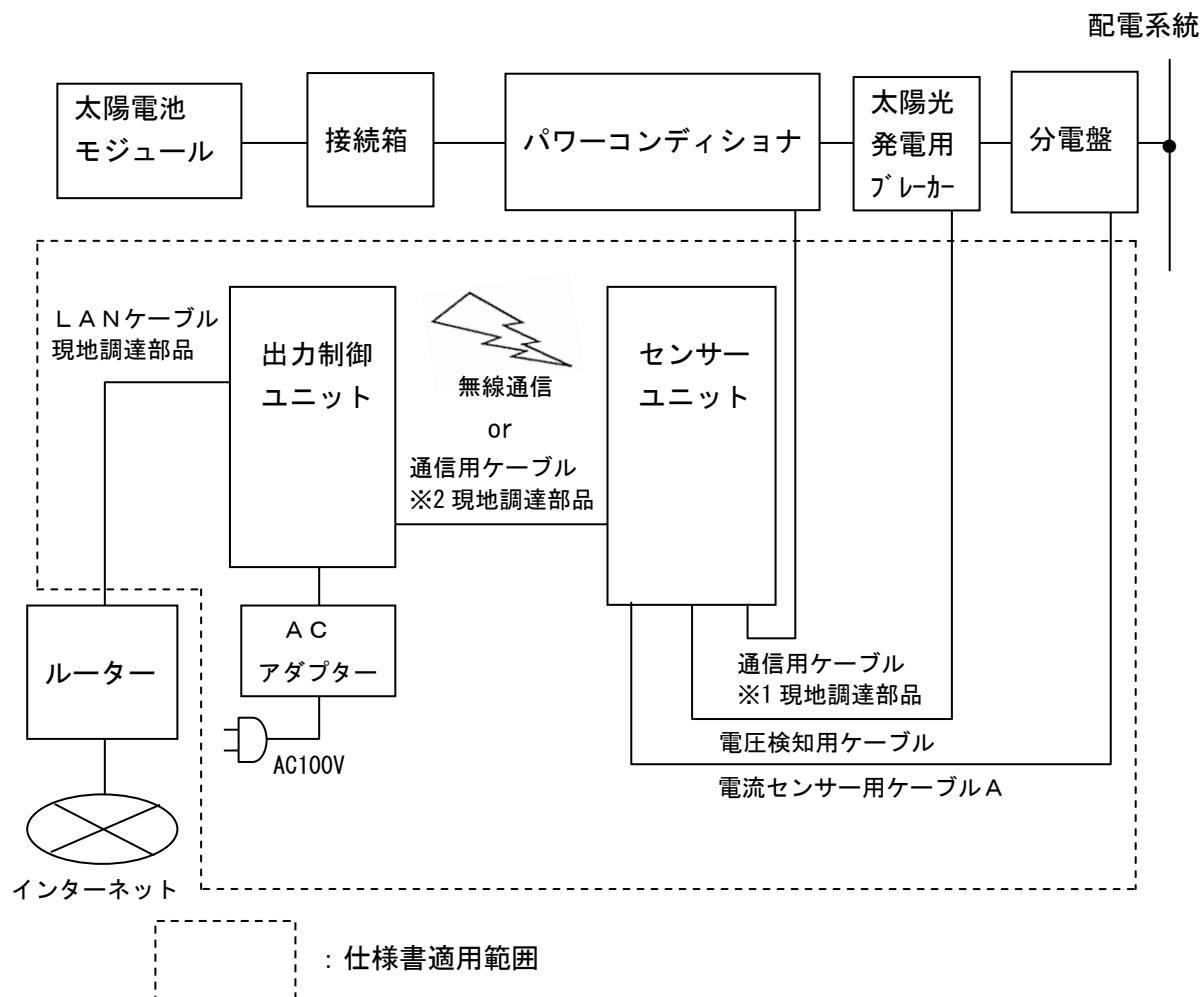
(2) 使用温度範囲 : (センサーユニット) 5～35℃、(出力制御ユニット) 0～40℃

(3) 保存温度範囲 : -10～+50℃

(4) 使用湿度範囲 : 90%RH以下 (結露無きこと)

(5) 周囲環境 : 洗面所や脱衣所のような湿度の高いところ、及び温度変化の激しいところに設置する事はお避けください。

2-2 全体構成



※1 パワーコンディショナとセンサーユニット間の通信用ケーブルはビニルキャブタイヤ丸型コード(VCTF) 3 芯 導体サイズ：より線 0.3~1.2mm²（現地調達部品）

※2 出力制御ユニットとセンサーユニット間の通信用ケーブルはモジュラーケーブル(6 極 4 芯)

図 2-1 全体構成図

3. 機器仕様

3-1 センサーユニット

- (1) データ通信方法：(センサーユニットー出力制御ユニット間) 無線通信／有線通信
- (2) 設置方法：壁固定方式
- (3) 定格入力電力：単相 3 線式 100V 50/60Hz
- (4) 最大消費電力：2W
- (5) 無線通信距離：50m(障害物がない場所での見通しの距離)
- (6) インターフェース：電流センサーコネクタ(売買電流用)
パワーコンディショナデータ通信コネクタ
電圧検出コネクタ(電源電圧用)
有線コネクタ(2個)
- (7) 外形寸法：幅 152mm×奥行 57mm×高 284mm
- (8) 質量：0.7kg

3-2 出力制御ユニット

- (1) データ通信方法 : (センサーユニットー出力制御ユニット間) 無線通信／有線通信
- (2) 設置方法 : 卓上据置／壁固定方式
- (3) 定格入力電力 : DC 12 V
- (4) 最大消費電力 : 4 W
- (5) 無線通信距離 : 50 m (障害物がない場所での見通しの距離)
- (6) インターフェース : LAN 端子 (インターネット接続用)
センサーユニット接続端子 (RS-485 モジュラージャック)
パワーコンディショナ接続端子 (RS-485 スクリューレス)
USB メモリー端子
- (7) LED 表示内容 : 電 源 (緑)
出力制御中 (橙)
お 知 ら せ (赤)
ネットワーク接続中 (緑)
- (8) 外形寸法 : 幅 131 mm × 奥行 37.5 mm × 高 175 mm
- (9) 質量 : 0.3 kg (固定台含む)

4. 取付工事に関する注意事項

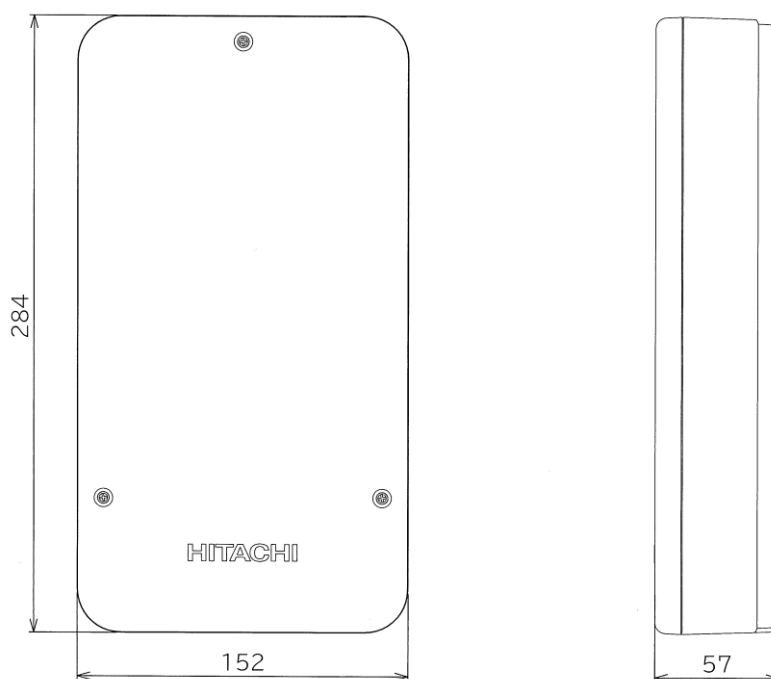
- (1) 取付・配線には必ず同梱および指定部材を使用してください。
- (2) 配線工事中および運転開始までは、分電盤の太陽光発電用ブレーカーと接続箱の全ての太陽電池開閉器を「OFF」の状態にして行ってください。
- (3) 工事説明書に説明されていない設置や分解・改造は絶対に行わないでください。
- (4) 可燃ガスの漏れる恐れのある場所へ設置しないでください。
- (5) 電流センサー用ケーブルおよび電圧検知用ケーブルは誤動作防止のため、電力線と併走しないでください。
- (6) 建物の構造 (RC、鉄骨、断熱材のアルミシートなど) 等の影響でセンサーユニットと出力制御ユニット間の電波状況が悪くなる場合があるため、屋根裏等の密閉された空間に設置しないでください。
- (7) 電流センサーの故障原因となるため、電流センサー端子接続が完了しない状態で電力系統側ブレーカーをONにしないでください。
- (8) 電流センサーは精密部品であるため、落としたり衝撃を与えたりしないでください。正しい計測が出来なくなります。
- (9) 取付場所について下記の条件を守ってください。
 - ・直射日光の当たらない場所
 - ・製品重量 (約 1 kg) に十分耐える場所
 - ・テレビ、ラジオ、パソコン、無線機等のアンテナ、アンテナ線より 3 m 以上間隔がとれる場所
 - ・(センサーユニット) 周囲温度が 5℃以上 35℃以下の場所
 - ・(出力制御ユニット) 周囲温度が 0℃以上 40℃以下の場所
 - ・屋内の湿度が 90% RH 以下で結露のない場所
 - ・周囲に電波を遮蔽するものがない場所
 - ・電子レンジ、無線機器 (パソコンの無線 LAN 等) の影響がない場所

5. 使用上の注意

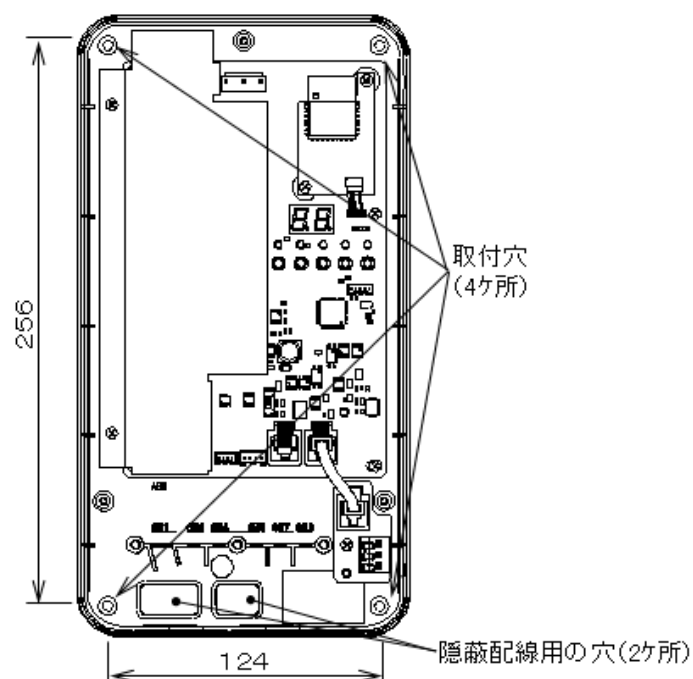
- (1) 高温、多湿、ホコリの多い場所に設置しないでください。
- (2) 濡れた手でさわったり、濡れた布で拭いたりしないでください。
- (3) 本体を不安定な所に置かないでください。
- (4) 本機の近くで発熱機器及び蒸気の出る機器を使用しないでください。
- (5) センサーユニットと出力制御ユニット間の無線通信距離の目安は障害物がない場所での見通し距離で50mです。設置場所ではあらかじめ動作確認を行ってください。
- (6) センサーユニット及び出力制御ユニットには高電圧部があり、感電の恐れがあるため、フタは開けないでください。
- (7) 出力制御ユニットの電源は常時入れておいてください。電源が切れるとパワーコンディショナは発電を止めます。
- (8) 出力制御ユニットをインターネットに接続してご使用の場合は、LANケーブルを抜いたりルーター等ネットワーク機器の電源を切ったりしないで常時接続にしてください。

6. 取付寸法図と外形寸法図

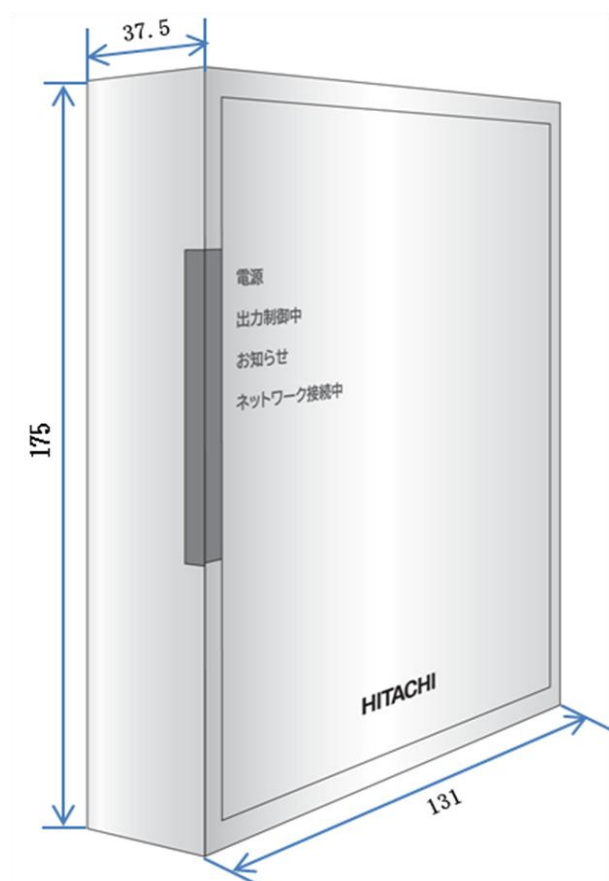
表示ユニット(センサーユニット)外形寸法図



表示ユニット(センサーユニット)取付穴位置



出力制御表示ユニット外形寸法図



7. 別売部品

ケーブル種類	型 式	長さ
電流センサー用ケーブル	H S S - C 1 7 A A	1 0 m
	H S S - C 1 8 A A	2 0 m
	H S S - C 1 9 A A	3 0 m
電圧検知用ケーブル	H S S - C 1 1 0 A A	1 0 m
	H S S - C 1 1 1 A A	2 0 m
	H S S - C 1 1 2 A A	3 0 m

変更来歴

来歴	変更日	変更内容
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		